

◆出演する盆踊り・祭り

<p>【開催地域】 祭り・盆踊り名</p>	<p>出演団体名／プロフィール</p>	
<p>【徳島県】阿波踊り “踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らにゃソソソン！”でおなじみの阿波踊りは、発祥の地、徳島県から拡がり、全国規模で親しまれています。</p>	<p>寶船 (TAKARABUNE) 阿波踊りを軸に、新たな日本芸能の可能性に挑む阿波踊りエンターテインメント集団。2019年までに海外公演を実施した地域は通算で世界14ヶ国41都市に上り、年間でのステージ数は10ヶ国・300回を超えます。</p>	
<p>【高知県】よさこい 高知県発祥の踊り。「鳴子」を手に持ち、「よさこい鳴子踊り」の曲を取り入れて踊るのが特徴で、衣装や楽曲などの自由度が高く、多彩なチームが存在します。</p>	<p>燦 -SUN- 日本・関東を中心に活動するよさこいチーム。伝統あるよさこいにヒップホップやジャズダンスの要素を取り入れた唯一無二のよさこいスタイルを確立しています。東京よさこいコンテスト二連覇(2017年、2018年)など、受賞歴多数。</p>	
<p>【沖縄県】エイサー 沖縄の伝統芸能のひとつ。主に各地域の青年会がそれぞれの型を持ち、旧盆の夜に地域内を太鼓や手踊りをしながら練り歩きます。</p>	<p>東京都中野区新風エイサー 中野を拠点に活動を行う、学生を中心としたエイサー団体で、今年で創立20周年を迎えます。若さ・元気・勢いをモットーにさまざまなイベントに出演をしています。</p>	
<p>【群馬県・岩手県】八木節 「八木節」は、群馬県を中心とする地域の民謡で、その軽やかな曲調に合わせた踊りが各地で親しまれています。</p>	<p>桐生八木節 桐雅会 桐生市が八木節の後継者育成事業を目的として毎年募集する“八木節キャンペーンスタッフ”の卒業生が1994年に結成。桐生八木節連絡協議会に加盟する唯一の女性チームとして、全国各地の祭りやイベントで女性ならではの八木節を披露。国内に留まらず、世界へ桐生八木節の魅力を発信しています。</p>	
	<p>愛宕青年会八木節 約100年前に群馬県桐生市から岩手県山田町に伝わったとされる「八木節」は、毎年9月に行われる山田八幡宮・大杉神社例大祭(山田秋祭り)にて奉納される伝統芸能です。漁師町の若者の荒々しい踊りが特徴で、「あっ！それからどした！」の掛け声とともに、番傘を振り回し、縦横無尽に熱く踊り狂う姿が見どころです。</p>	

【開催地域】 祭り・盆踊り名	出演団体名／プロフィール	【開催地域】 祭り・盆踊り名
<p>【徳島県】阿波踊り</p> <p>“踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らにゃソンソン！”でおなじみの阿波踊りは、発祥の地、徳島県から拡がり、全国規模で親しまれています。</p>	<p><small>わらくれん</small> 和楽連</p> <p>1976年創立。高円寺阿波おどり連協会所属。“和をもって楽しく踊る”がモットーの和楽連。正調阿波踊りの旋律を守りながら、見る人が踊りたくなるような演出や、参加型イベントに定評があります。“ヤットサー！”の掛けで、一緒に踊る阿呆になりませんか？</p>	
<p>【秋田県】西馬音内盆踊り</p> <p>秋田県の羽後町西馬音内<small>にしちない</small>に伝わる伝統行事で、日本三大盆踊りの一つに数えられています。踊りの優雅さと、彦三頭巾や編み笠で顔を隠して踊られることで知られています。</p>	<p>秋田 西馬音内盆踊り 首都圏踊り子会</p> <p>西馬音内出身者を中心に首都圏在住の西馬音内盆踊り愛好者で組織。これまでに藤沢宿遊行の盆（藤沢市）、東京ドームふるさと祭り（文京区）、民俗芸能 in としま「まつりのおとがきこえる」（豊島区）等に出演しています。</p>	
<p>【岐阜】郡上おどり</p> <p>400年の歴史を持つ盆踊りで、下駄の歯を打ち鳴らす様にして踊るのが特徴。お盆の4日間は夜通し踊って楽しむ「徹夜おどり」で知られ、毎年多くの参加者で賑わいます。</p>	<p>郡上おどり保存会（青年部長 吉村建治）／町田春駒会</p> <p>本場、岐阜県郡上市で音頭取り（唄担当）を行う、郡上おどり保存会 青年部長 吉村建治氏と、東京都町田市を中心に郡上おどりを楽しんでいる同好会 町田春駒会が出演いたします。</p>	
<p>【東京都】東京音頭 他</p> <p>東京五輪 2020 閉会式で話題になった東京音頭をはじめ、毎年8月に開催されている「中野駅前大盆踊り大会」で親しまれている“DJ盆踊り”など、伝統的な盆踊りから、革新的なものまで幅広くご紹介します。</p>	<p><small>あけほひじょう</small> 鳳蝶美成</p> <p>6歳より母である石川流教授（当時）千松香に民踊舞踊を習う。以後高校より演劇をはじめ、CM、TV出演と多方面に活躍。日本各地の民舞・盆踊りも指導する日本民踊『鳳蝶流』を設立。伝統的な民舞・盆踊りから革新的な民舞・盆踊りまで幅広く活動を行なっています。中野駅前大盆踊り大会 実行委員長。一般社団法人 日本盆踊り協会 顧問。</p>	
	<p>盆女 (bonjo)</p> <p>日本舞踊経験のある盆踊り好き女性メンバーによるアーティストグループ。一般社団法人日本盆踊り協会理事。伝統を崩さず、DJやLIVEバンドと共に「魅せる盆踊り」と「踊る盆踊り」をテーマに活動しています。</p>	

◆出演するパフォーマー・伝統芸能団体

出演団体名	プロフィール	
<p>座 show</p>	<p>神田明神境内にある文化交流館を拠点とし、“劇場型レストラン”として劇場公演を実施。日本文化伝統とホスピタリティを強調して【和の音楽×和の演劇×和の料理】の世界観を 商売繁盛と縁結びの神田明神より発信しています。</p>	
<p>TOMOCA (和ポップ演奏)</p>	<p>ユニバーサルミュージックよりメジャーデビュー。 国立音楽大学声楽科卒業後、和楽器演奏隊と共に「team TOMOCA」として独自のサウンドを展開しています。</p>	
<p><small>ひびき どうえん</small> 響 道宴 (和太鼓奏者)</p>	<p>太鼓集団「鼓童」のメンバーとして、海外・国内公演・CDに参加。より深い太鼓の可能性を求め、「鼓童」を退座し、1995年よりソリストとして活動。和太鼓の音楽的な可能性や表現を提示し続けています。</p>	
<p>KARAQRI (ダブルダッチ)</p>	<p>2014年に結成されたパフォーマンスチーム。2本のロープを自由自在に操るダブルダッチをメインに、バスキング(大道芸)を日常的に楽しんでもらい笑顔を届けるために、間違いのない卓越したスキルと豊富な知識と経験を生かし精力的に活動をしています。</p>	
<p>KURIKONEKA (ヨーヨーと一輪車)</p>	<p>「一輪車」「ヨーヨー」で魅せるショー！音楽に合わせた華麗なテクニックをお楽しみください♪</p>	
<p>KENDAMA Performer ゆーだま (けん玉)</p>	<p>音楽に合わせたダイナミックな演技をはじめ、巨大けん玉、極小けん玉、複数のけん玉を同時に操る高難度な技の数々は必見！</p>	